

Ⅱ. 3. FD 活動、受賞等

OFD 活動

<言語文化専攻>

【共通教育の外国語教育に関する FD】

<平成 28 年度後期>

- ・ ICT 活用 FD—共通教育外国語授業での HALC 教室(iPad)活用に関する情報交換：11 月 2 日（共通教育 A 棟 312）、参加人数 6 名。
- ・ オンライン教材による双方向型授業の可能性：11 月 10 日（言語文化 A 棟大会議室）、参加人数 9 名。
- ・ ICT 活用 FD—共通教育外国語授業での HALC 教室(iPad)活用に関する情報交換：11 月 24 日（共通教育 A 棟 312）、参加人数 2 名。
- ・ 教員懇談会「教育 FD：シラバスの入力について」：12 月 15 日（言語文化 A 棟 204・大会議室）、参加人数 42 名。
- ・ ICT 活用 FD—共通教育外国語授業での HALC 教室(iPad)活用に関する情報交換：12 月 22 日（共通教育 A 棟 312）、参加人数 8 名。
- ・ ラテン語初級の授業で使用する教材についての検討：1 月 31 日（言語文化 A 棟 507・平山研究室）。
- ・ ICT 活用 FD—共通教育外国語授業での HALC 教室(iPad)活用に関する情報交換：2 月 2 日（共通教育 A 棟 312）、参加人数 1 名。
- ・ 中国語劇を利用した中国語コミュニケーション教育の試み（受講生による成果発表と、発表会参加教員による成果検討会）：2 月 10 日（共通教育棟 B218（発表会）/メール会議（検討会））、参加人数 7 名（発表会）/（検討会）3 名。
- ・ 極東連邦総合大学との学術交流協定締結に伴う、ロシア語教育プログラムの改善について：2 月 16 日（言語文化 B 棟 232・ヨコタ村上研究室）、参加人数 2 名。
- ・ ICT 活用 FD—共通教育外国語授業での HALC 教室(iPad)活用に関する情報交換：3 月 8 日（共通教育 A 棟 312）、参加人数 1 名。

<平成 29 年度前期>

- ・ iPad café: 共通教育外国語授業における ICT 活用に関する情報交換：4 月 7 日（共通教育棟 HALC2）、参加人数 19 名。
- ・ iPad café: 共通教育外国語授業における ICT 活用に関する情報交換：5 月 25 日（共通教育棟 HALC2）、参加人数 6 名。
- ・ TOEFL ITP オンライン教材の研究：6 月 12 日（言語文化 B 棟 110・小会議室）、参加人数 6 名。
- ・ iPad café: 共通教育外国語授業における ICT 活用に関する情報交換：6 月 22 日（共通教育棟 HALC2）、参加人数 10 名。
- ・ 新カリキュラムについて（第 1 回）：7 月 6 日（言語文化 B 棟 417・ドイツ語資料室）、参加人数 12 名。
- ・ ギリシャ語・ラテン語初級クラスで使用する教材についての再検討：8 月 1 日（言語文化

A 棟 507・平山研究室)、参加人数 1 名。

・新カリキュラムについて (第 2 回): 8 月 3 日 (言語文化 B 棟 417・ドイツ語資料室)、参加人数 11 名。

・iPad café: 共通教育外国語授業における ICT 活用に関する情報交換: 8 月 7 日 (共通教育棟 HALC2)、参加人数 8 名。1 名。

・大学英語教育における外部テストの位置付け: 8 月 8 日 (言語文化 B 棟 205・英語資料室)、参加人数 4 名。

・新カリキュラムについて (第 3 回): 9 月 14 日 (言語文化 B 棟 417・ドイツ語資料室)、参加人数 11 名。

・iPad café: 共通教育外国語授業における ICT 活用に関する情報交換: 9 月 28 日 (共通教育棟 HALC2)、参加人数 7 名。

・初級選択ロシア語の授業における total physical response method の導入について: 10 月 31 日 (言語文化 B 棟 232・ヨコタ村上研究室)、参加人数 2 名。

<平成 29 年度後期>

・アカデミック英語教育用 e-learning 教材の現在: 10 月 5 日 (言語文化 B 棟 112・中会議室)、参加人数 5 名。

・iPad café: 共通教育外国語授業における ICT 活用に関する情報交換: 10 月 26 日 (共通教育棟 HALC2)、参加人数 3 名。

・初級選択ロシア語の授業における total physical response method の導入について: 10 月 31 日 (言語文化 B 棟 232・ヨコタ村上研究室)、参加人数 2 名。

・iPad café: 共通教育外国語授業における ICT 活用に関する情報交換: 11 月 30 日 (共通教育棟 HALC2)、参加人数 8 名。

・フランス語共通テスト問題検討会議: 12 月 7 日 (言語文化 B 棟 325・フランス語資料室)、参加人数 6 名。

・フランス語共通テスト問題検討会議: 12 月 14 日 (言語文化 B 棟 325・フランス語資料室)、参加人数 6 名。

・フランス語共通テスト問題検討会議: 12 月 21 日 (言語文化 B 棟 325・フランス語資料室)、参加人数 6 名。

・フランス語共通テスト準備作業及び実施: 1 月 10 日 (言語文化 B 棟 325・フランス語資料室)、参加人数 8 名。

・iPad café: 共通教育外国語授業における ICT 活用に関する情報交換: 1 月 11 日 (共通教育棟 HALC2)、参加人数 5 名。

・教員懇談会「新規開設必修科目 (研究実践基礎・研究発表演習) について»: 1 月 25 日 (言語文化 A 棟 204・大会議室)、参加人数 49 名。

・2019 年度以降の教育体制について: 2 月 6 日 (言語文化 B 棟 407・郡研究室)、参加人数 3 名。

・iPad café: 共通教育外国語授業における ICT 活用に関する情報交換: 2 月 14 日 (共通教育棟 HALC2)、参加人数 9 名。

・アカデミック英語教育用 e-learning 教材の英語授業導入について: 2 月 16 日 (言語文化 A

棟 407・小口研究室)、参加人数 3 名。

・ギリシャ語・ラテン語の教授法についての再検討：2 月 22 日（言語文化 A 棟 507・平山研究室)、参加人数 1 名。

・大学英語授業におけるオンライン英会話教材の可能性：3 月 12 日（言語文化 A 棟 407・小口研究室)、参加人数 3 名。

・AI 英会話教材の英語授業導入について：3 月 19 日（言語文化 A 棟 210・研究科長室)、参加人数 7 名。

・iPad café: 共通教育外国語授業における ICT 活用に関する情報交換：3 月 23 日（共通教育棟 HALC2)、参加人数 14 名。

<言語社会専攻/日本語・日本文化専攻>

・FD 研修・成績不振学生をめぐる諸問題：平成 28 年 11 月 24 日、(箕面キャンパス B 棟 1 階プレゼンテーションルーム)、参加人数 26 名

・FD 研修・“Teaching Difficult Topics”：平成 29 年 6 月 22 日、(箕面キャンパス B 棟 1 階プレゼンテーションルーム)、参加人数 13 名

○国立七大学外国語教育合同シンポジウム

国立七大学（北大、東北大、東大、名大、京大、阪大、九大）外国語教育連絡協議会および合同シンポジウムに参加した（平成 29 年 10 月 26 日、北海道大学）。連絡協議会では、ディプロマ・ポリシー策定が法的に義務化される中、学部高年次までを見通した外国語教育、とりわけ英語教育に各大学がいかに取り組んでいるかについて意見交換した。合同シンポジウムでは、「外国語教育におけるアクティブ・ラーニングの導入について」をテーマに、各大学が報告を行った。

○国立五大学連絡会議（仮称）

国立五大学（北大、東北大、名大、阪大、九大）の連絡会議に参加した（平成 30 年 3 月 9 日、北海道大学）。協議題「1. 第三期中期目標期間における大学院の組織整備について」及び「2. 第三期中期目標期間における外国語教育改善の方向について」では、各大学における組織整備及び外国語教育改善の現状や将来計画について報告と意見交換が行われた。本研究科からは、平成 30 年 4 月に発足した「マルチリンガル教育センター」の組織や同センターの概算要求等について報告した。また、協議題「3. 本会議の正式名称について」では、昨年度からの懸案事項であった本会議の正式名称を「国立五大学言語文化系大学院連絡協議会」にすることとした。

○人権問題への取り組み

<言語文化専攻>

・新入生対象キャンパス・ハラスメント防止研修会

日時：平成 29 年 4 月 4 日（火）16:30～17:10

会場：言語文化 A 棟 2 階 大会議室

講師：植木 恵美子 氏（大阪大学ハラスメント相談室 専門相談員）

テーマ：「ハラスメントについて知ましょう～快適なキャンパスライフを送るために～」

主催：言語文化研究科言語文化専攻キャンパス・ハラスメント問題小委員会

・教職員対象キャンパス・ハラスメント防止研修会

日時：平成 29 年 11 月 16 日（木）14:40～15:40

会場：言語文化 A 棟 2 階 大会議室

講師：植木 恵美子 氏（大阪大学ハラスメント相談室 専門相談員）

テーマ：「ハラスメント防止のために～自分の目線を振り返ってみる～」

主催：言語文化研究科言語文化専攻キャンパス・ハラスメント問題小委員会

<言語社会専攻／日本語・日本文化専攻>

日時：平成 29 年 11 月 9 日（木） 10:30～12:00

会場：箕面キャンパス A 棟（216 教室）

講師：友弘克幸弁護士、中嶋ふみ弁護士（大阪弁護士会所属）

テーマ：「ブラック企業」・「ブラックバイト」にご用心
～これだけは知っておきたい「ワークルール」～

主催：言語文化研究科・外国語学部学生支援委員会

外国語学部なんでも相談室

○受賞

<言語文化専攻>

平成 27 年度

・大阪大学総長顕彰：上田 功 教授

・大阪大学総長奨励賞：岡田 悠佑 講師

平成 29 年度

・言語科学会 JCHAT 賞（優秀論文賞）：宮本 陽一 教授

・延辺大学外国語学院・延辺大学日本学研究所

「中日韓朝言語文化比較研究国際シンポジウム」表彰：植田 晃次 准教授

・大阪大学賞：上田 功 教授

西田 理恵子 准教授

<言語社会専攻>

平成 28 年度

・喃（ノム）遺産保存会 2017 バラバン賞：清水 政明 准教授

平成 29 年度

・フィリピン政府国立国語研究所 フィリピン国語名誉賞：大上 正直 教授

・日本アメリカ文学会 学会賞：渡邊 克昭 教授